## 貸借対照表 (平成23年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の	 部	負債の	部	
科目	金額	科目	金額	
流動資産	7,558,239	流動負債	6,647,807	
現金及び預金	2,911,764	未払金	263,469	
売掛金	6,429	未払法人税等	222,786	
未収入金	4,573,166	預り金	5,898,699	
繰延税金資産	20,535	その他	262,851	
その他	147,934			
貸倒引当金	$\triangle$ 101,590			
固定資産	236,914			
有形固定資産	45,357			
工具、器具及び備品	89,971	負債合計 6,647		
減価償却累計額	△ 44,614	純 資 産	の部	
無形固定資産	155,680	株主資本	1,147,347	
ソフトウエア	129,762	資本金	400,000	
ソフトウエア仮勘定	25,881	資本剰余金	400,000	
電話加入権	36	資本準備金	400,000	
投資その他の資産	35,877	利益剰余金	347,347	
長期前払費用	5,535	その他利益剰余金	347,347	
破産更生債権等	475	繰越利益剰余金	347,347	
繰延税金資産	30,342			
貸倒引当金	$\triangle$ 475	純資産合計	1,147,347	
資産合計	7,795,154	負債純資産合計	7,795,154	

<sup>(</sup>注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

#### 個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産: 定率法(ただし、ウェブを利用したサービスを提供するために利用するもの及び付

随するサービスを提供するために利用するものについては定額法)を採用しており

ます。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

・工具、器具及び備品:2年~4年

(2)無形固定資産: 定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、将来の利用可能期間を見積もり、当

社が合理的と判断した以下の耐用年数による定額法を採用しております。

・ウェブを利用したサービス提供に係るもの:2年

・上記サービスに付随するサービスを提供するもの:4年

2 引当金の計上基準

貸倒引当金:債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒 懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計 上しております。

3 その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項 消費税等の処理方法は、税抜方式によっております。

# 2. 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権・金銭債務 短期金銭債権 短期金銭債務

153,909千円 1,885,892千円

## 3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産(固定)合計

1 繰延税金資産及び負債の発生の主な原因別内訳

1 保延化並具座及び負債の光工の工な原因が下訳	
繰延税金資産(流動)	
貸倒引当金損金算入限度超過額	41,337 千円
未払事業税等	16,897
未払金	3,637
繰延税金資産(流動)小計	61,872
評価性引当額	$\triangle 41,337$
繰延税金資産(流動)合計	20,535 千円
繰延税金資産(固定)	
有形固定資產減価償却超過額	1,602 千円
無形固定資產減価償却超過額	27,345
一括償却資產損金算入限度超過額	1,166
貸倒引当金損金算入限度超過額	193
繰延資産超過額	228
繰延税金資産(固定)小計	30,536
評価性引当額	$\triangle 193$

<u>△193</u> 30,342 **千円** 

### 4. 関連当事者との取引に関する注記

#### (1)親会社及び法人主要株主等

(1)机五压及0伍八工安怀工中							
属性	会社等の名称	議決権等の直 接被所有割合 (%)	関連当事者と の関係	取引の内容	取引金額 (千円) ※3	科目	期末残高 (千円)
親会社	(株)ディー・エヌ・ エー	(被所有) 50.0	決済代行 委託取引他 役員の兼任	収納代行手 数料等 <b>※</b> 1	391, 000	未収金	115, 596
その他の関係会社	㈱三菱東京 UFJ銀行	(被所有) 40.0	カード 決済 委託 取引他	資金の借入 ※2	/ (2000) (1000)	短期 借入金	_
その他 の関係 会社の 子会社	三菱UF J ニコス(株)	_	カード 決済 委託 取引他 役員の兼任	カード決済 手数料等 ※1	538, 518	未払金	30, 053

- (注) ※1 一般的な市場価格を勘案して、取引価格を決定しております。
  - ※2 資金の借入は極度貸付契約に基づいており、借入利率は市場金利を勘案して合理的に決定しております。なお、担保は設定しておりません。
  - ※3 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

# 5. 一株当たり情報に関する注記

- (1)1株当たり純資産額
- (2)1株当たり当期純利益

71,709 円 21 銭 20,359 円 24 銭

(注)1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

/I I 体当たり触具性的の昇足上の左旋は以下のとわりてめりより。			
項目	当事業年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日		
	至 平成23年3月31日)		
貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	1,147,347		
普通株式に係る純資産額(千円)	1,147,347		
普通株式の発行済株式数(株)	16,000		
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	16,000		

(注)2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

当期純利益 (千円)	325,747
普通株主に帰属しない金額 (千円)	_
普通株式に係る当期純利益 (千円)	325,747
普通株式の期中平均株式数 (株)	16,000